

平成26年度

社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会

事業報告書

社会福祉法人 能勢町社会福祉協議会

平成26年度 事業報告書

1. 総 括

地域福祉を推進する中核的な団体として位置付けられている社会福祉協議会(社協)として、住民主体の地域福祉推進に努力し、地区福祉委員会・ボランティア団体、各種団体などと連携し、地域福祉活動・在宅福祉活動・シルバー人材センター活動の更なる推進はもとより、だれもが安心して暮らせる基盤づくりをめざして、地域と連携した幅広い協働の仕組みづくりに取り組みました。

(1)法人運営活動の推進

組織運営強化について、理事会・評議員会の開催を行いました。広報・啓発活動として、社協だよりの発行、ホームページの充実、会員募集を行いました。

また、収益活動として、ふれあいバザーの実施、自販機事業を行いました。貸出事業として、車イス貸出などを行いました。

共同募金活動として、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるため、能勢地区募金会の活動推進を行いました。

過疎地有償運送事業について、バス・タクシー等の公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び運転免許を保有しない住民等の外出の利便を図ることにより、社会参加の促進及び交通空白地の解消をめざすため送迎活動を行いました。

(2)地域福祉活動の推進

地区福祉委員会活動並びに小地域ネットワーク活動の支援について、各地区福祉委員会が行う小地域での要援護者の見守り・援助活動を支援しました。また、見守り訪問(地域自立生活支援事業)について、ひとり暮らし高齢者等への見守り訪問を行いました。地区福祉委員会活動の推進について、活動拠点の維持管理、並びに各地区福祉委員会へ活動費の助成を行いました。

ふれあい総合相談について、援護を必要とする高齢者や障がい者、子育て中の親などに対して、見守りや課題の発見、相談援助、必要なサービスや専門機関へのつなぎをするなど、要援護者の課題を解決するための支援を行ないました。

また、社会福祉施設地域貢献委員会などの活動を通じて、関係機関・団体などに働きかけ事業推進を図りました。

介護予防事業について、地域の方々の協力、保健師、サポーターなどの関係スタッフにより、小地域での介護予防の推進を図りました。

(3)ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの運営について、ボランティア活動に参加できる体制の整備として、ボランティア登録、活動の需給調整などを行いました。また、ボランティアグループが運営する活動を支援しました。

ふれあい給食サービスについて、食事づくりが困難な在宅の高齢者や障がい者等に対して、栄養のバランスのとれた食事の定期的な提供を通じて健康の維持、疾病の予防を図るとともに、配食時に安否確認を実施することにより、在宅生活を支援することを目的として実施しました。

共同募金配分金を活用し、能勢ふれあいフェスタを関係機関・団体の協力を得て開催しました。

ふれあい会食について、ひとり暮らし高齢者を対象に、手づくりの会食会を開催しました。おせち料理の配食について、ひとり暮らし高齢者を対象に、年末の配食を行いました。

また、社協だよりの発行、各団体への助成を行いました。

(4)要援護者対策活動の推進

日常生活自立支援事業について、判断能力の不十分な認知症高齢者等に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助並びに地域で自立した生活を送ることを支援するため相談に応じました。

生活福祉資金の貸付について、低所得者・高齢者及び障がい者等の世帯を対象に、安定した生活を営むために利用できる貸付制度として、低利で必要な資金を貸付しました。

(5)団体事務局・施設運営活動の推進

共同募金活動として、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるため、能勢地区募金会の活動推進を行いました。

献血推進事業として、献血への意識向上、普及を図るため、能勢町献血推進協議会の活動推進を行い、町内で、献血車による献血を実施しました。

ふれあいセンターの運営について、地域福祉活動の拠点施設として、住民が気軽に集え、生きがい活動や世代間交流活動等を通じ、心身の健康増進を図るため、管理運営並びに施設整備を行いました。

(6)在宅福祉活動の推進

居宅介護支援事業について、介護保険の認定を受け、要支援・要介護と判定された方について、ご本人の希望や心身の状態・家族状況にあった総合的な、ケアプラン(介護予防サービス支援計画、居宅サービス計画)を作成しました。

また、市町村より介護保険認定調査の委託を受け調査を行いました。

ホームヘルプサービス事業について、介護保険の認定を受け要支援・要介護と判定された方、並びに障がい福祉サービスの手続を行い支給決定された方について、ホームヘルパーが自宅を訪問して、身体介護、生活援助等を行いました。

(7)シルバー人材センター活動の推進

シルバー人材センターは、定年退職後等において雇用関係でない臨時的・短期的な就業を希望する高齢者が「自主・自立」「共働・共助」をモットーに、豊富な知識と経験を生かした仕事をすることで、高齢者の健康の増進と生きがいの充実を図るとともに活力ある地域社会づくりをめざす組織であります。そうした趣旨を踏まえ臨時的・短期的な仕事を提供し需給調整を行いました。

会員の研修会として、3月には、「健康管理」「交通安全」「安全・適正就業」と題した研修会を行いました。また、イベントにも参加し能勢のPR活動に努めました。

① 法人運営事業経理区分

1. 事業報告

組織運営強化について、理事会・評議員会、職員研修などの開催を行いました。広報・啓発活動として、社協だよりの発行、ホームページの充実を図りました。会員募集について、社協活動に対する住民の関心を深めるとともに、財政的支援を求めることを目的に行いました。また、収益活動として、ふれあいバザーの実施、自販機事業を行いました。貸出事業として、車イス貸出などを行いました。共同募金活動として、民間社会福祉事業に必要な資金を集めるため、能勢地区募金会の推進を行いました。

2. 事業内容

	事業名	事業内容
1	組織運営強化	① 理事会・評議員会の開催
2	広報・啓発活動	① 社協だよりの発行 ② ホームページの充実
3	会員募集	① 会員募集の実施（一般、賛助、特別賛助、組織構成）
4	収益活動	① ふれあいバザーの実施 ② 自販機事業
5	貸出事業	① 車イス貸出
6	共同募金活動	① 能勢地区募金会の推進 ② 共同募金の実施

3. 詳細事業報告

(1) 理事会・評議員会の開催

1) 理事会 開催内容 <場所:能勢町立ふれあいセンター>

	日 時	議 題
1	平成26年5月21日(水) 午後1時～	【報告第1号】平成25年度 社協一般会計補正予算専決報告(第2号)について 【第1号議案】平成25年度 社協事業報告について 【第2号議案】平成25年度 社協一般会計決算について 【第3号議案】評議員の補欠選任同意について 【第4号議案】平成25年度 能勢地区募金会会計決算について
2	平成27年3月20日(金) 午後1時～	【報告第1号】平成26年度 社協一般会計補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】経理規程の改正について 【第2号議案】平成27年度 社協事業計画について 【第3号議案】平成27年度 社協一般会計予算について 【第4号議案】評議員の補欠選任同意について 【第5号議案】平成27年度 能勢地区募金会予算について

2) 評議員会 開催内容 <場所:能勢町立ふれあいセンター>

	日 時	議 題
1	平成26年5月21日(水) 午後3時30分～	【報告第1号】平成25年度 社協一般会計補正予算専決報告(第2号)について 【第1号議案】平成25年度 社協事業報告について 【第2号議案】平成25年度 社協一般会計決算について 【第3号議案】理事の補欠選任について 【第4号議案】平成25年度 能勢地区募金会会計決算について
2	平成27年3月20日(金) 午後3時30分～	【報告第1号】平成26年度 社協一般会計補正予算専決報告(第1号)について 【第1号議案】経理規程の改正について 【第2号議案】平成27年度 社協事業計画について 【第3号議案】平成27年度 社協一般会計予算について 【第4号議案】理事の補欠選任について 【第5号議案】平成27年度 能勢地区募金会予算について

(2) 広報・啓発活動の充実

1) 広報誌『のせ社協だより』の発行

発行回数	4回(5・7・10・1月)
発行部数	各 5,000部
配布方法	町広報に折込

2) ホームページの充実

能勢町社協ホームページを随時更新。

(3) 会員募集の実施

住民が求める福祉に的確に対応するためには、社協事業の充実・拡大と組織体制の強化等、きめ細かな福祉活動を展開することが必要です。そのために、社協活動に対する住民の関心を深めるとともに、財政的支援を求めることを目的に全世帯を対象に会員募集を行いました。

1) 社協会員(会費)の種類

種 類	対 象 者	会 費 金 額	会 員 内 容
一 般 会 員	住民世帯(町内)	年額1口 500円	社協会員の基礎をなす会員。
賛 助 会 員	個人・団体・法人(町内)	年額1口 3,000円	より賛助的意味合いの強い会員。
特別賛助会員	個人・団体・法人(町内・町外)	年額1口 10,000円	

2) 一般会員(会費)

(単位:円)

地区名	区・自治会数	会員数	口数	金額
歌垣	8	306	306	153,000
田尻	4	258	258	129,000
久佐々	13	680	680	340,000
岐尼	11	829	829	414,500
天王	1	61	61	30,500
東郷	7	345	345	172,500
合計	44	2,479	2,479	1,239,500

3) 賛助会員(会費)

(単位:円)

項目	会員数	口数	金額
団体・法人	19	24	72,000
個人	54	54	162,000
合計	73	78	234,000

4) 組織構成会員

入会 団体・機関	34件
----------	-----

5) 全集計金額

(単位:円)

種別	会員数	口数	金額
一般会員	2,479	2,479	1,239,500
賛助会員	73	78	234,000
組織構成会員	34	0	0
合計	2,586	2,557	1,473,500

6) 会費使途

一般会費の50%は各地区福祉委員会の活動財源として地域の実情に応じた福祉活動に活用し、残りの一般会費50%と賛助会費は、社協の事業財源として全町的な取り組みに使われます。

(4) 第8回 ふれあいバザーの実施

福祉啓発並びに住民交流の場所として、また、その収益を地域福祉活動・ボランティア活動に役立てるために「社協ふれあいバザー」を「能勢ふれあいフェスタ」の中で開催しました。

日時	平成26年11月9日(日) 午前10時～午後4時		
場所	淨るりシアター	募集方法	新聞折込
協力者	個人ボランティア	収益金	67,420円

(5)貸出事業の実施

1)車椅子の貸出

介護保険を利用されていない方、ボランティア活動などに使用する方を対象に車イスを貸出しました。

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	5	5	7	6	6	7	5	5	6	5	4	6	67

(6)共同募金活動の実施

共同募金は、法律(社会福祉法)に基づき、民間社会福祉事業に必要な資金を集める民間の募金活動で、地域のいろいろな福祉活動に活用されています。次のとおり共同募金活動を行ないました。

募金種類	募金金額(円)	内容
戸別募金	835,142	54区・自治会
法人募金	888,500	114件
学校募金	57,740	9校
窓口募金	35,361	募金箱 他
バッジ募金	44,500	89個
カード募金	94,000	図書カード 76枚、クオカード 112枚
その他	26	利息
募金合計	1,955,269	

(7)車いすなどの寄贈

寄付贈呈団体	ピップ株式会社
内 容	車いす 2台、うなずきかぼちゃん 2体

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
会費収入	1,473,500 円	施設整備等収入計	0 円
寄附金収入	278,945 円	施設整備等支出計	0 円
事業収入	165,054 円	施設整備等収支差額	0 円
雑収入	187,898 円	財務活動収入計	0 円
受取利息配当金収入	5,858 円	財務活動支出計	0 円
経理区分間繰入金収入	4,873,645 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動収入計	6,984,900 円	当期資金収支差額合計	2,387,923 円
事務費支出	1,623,739 円	前期末支払資金残高	15,048,545 円
負担金支出	259,400 円	当期末支払資金残高	17,436,468 円
経理区分間繰入金支出	2,713,838 円		
経常活動支出計	4,596,977 円		
経常活動収支差額	2,387,923 円		

② 小地域ネットワーク活動推進事業経理区分

1. 事業報告

地区福祉委員会活動並びに小地域ネットワーク活動の支援について、各地区福祉委員会が行う小地域での要援護者の見守り・援助活動を支援しました。他に、小地域ネットワーク活動研修会を開催しました。また、見守り訪問（地域自立生活支援事業）について、ひとり暮らし高齢者等への見守り訪問を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動の支援	① 各地区福祉委員会活動の支援 ② 小地域ネットワーク活動研修会の開催
2	見守り訪問（地域自立生活支援事業）＜受託事業＞	① ひとり暮らし高齢者等への見守り訪問

3. 詳細事業報告

(1) 地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動の支援・推進

1) 地区福祉委員会活動(小地域ネットワーク活動)の支援

地区名	いきいきサロン	世代間交流	研修会	その他
歌 垣	ふれあい会	世代間交流	研修会	友愛訪問、能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動
田 尻	いきいきサロン	世代間交流	研修会	友愛訪問、能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動
久佐々	ふれあい茶話会	みんなの集い	研修会	能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動
岐 尼	いきいきサロン、ふれあい会食	岐尼っ子むらの夏祭り ふれあい広場	研修会	友愛訪問、能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動
天 王	いきいきサロン、ふれあい会食	世代間交流、福祉イベント	研修会	友愛訪問、能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動
東 郷	いきいきサロン	健康ハイキング、さとおかフェスタ	研修会	友愛訪問、能勢ふれあいフェスタ参加、小学校との連携活動、見守りパトロール

2) 小地域ネットワーク活動研修会の開催

小地域における活動をより一層促進させるために開催しました。

開 催 日	平成27年2月13日
内 容	小地域ネットワーク活動リーダー研修会
参 加 者	4名
場 所	大阪国際交流センター

3) 地域福祉活動(地区福祉委員会) 支援のため車購入

内 容	トヨタ ハイエース 1台
-----	--------------

(2) 地域自立生活支援事業(見守り訪問)の実施 <受託事業>

高齢者が住み慣れた地域において自立した生活が継続できるよう、町内在住のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を中心に、その対象者宅を訪問することにより、高齢者の安全を確保するとともに、要介護状態への移行を未然に防ぐことを目的として実施しました。

1) 実施内容

利用可能日	月～金曜日(1回～5回)
利用方法	能勢町保健福祉センター窓口に申請
事業内容	ひとり暮らし高齢者等への見守り訪問
実施方法	社協職員、個人ボランティア・民児協委員(給食配達時)

2) 利用者数

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	7	7	6	6	7	7	7	7	7	8	8	10	87
訪問回数	68	70	53	57	57	57	72	56	58	65	66	122	801

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
経常経費補助金収入	3,430,800 円	施設整備等収入計	0 円
受託金収入	12,185,000 円	施設整備等支出計	3,535,320 円
経常活動収入計	15,615,800 円	施設整備等収支差額	△ 3,535,320 円
人件費支出	7,933,866 円	財務活動収入計	0 円
事務費支出	26,280 円	財務活動支出計	0 円
事業費支出	531,974 円	財務活動収支差額	0 円
経理区分間繰入金支出	3,588,360 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動支出計	12,080,480 円	前期末支払資金残高	0 円
経常活動収支差額	3,535,320 円	当期末支払資金残高	0 円

③ 地区福祉委員会活動推進事業経理区分

1. 事業報告

地区福祉委員会活動の推進について、活動拠点の維持管理、並びに各地区福祉委員会へ活動費の助成を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	地区福祉委員会活動拠点の管理	① 活動拠点(旧保育所)の維持管理(費用支払)
2	地区福祉委員会助成金の配分	① 各地区福祉委員会へ助成

3. 詳細事業報告

- 1) ふれあい会館、さとおか会館(旧田尻・東郷保育所)の管理
- 2) 6地区の地区福祉委員会へ助成

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
経常経費補助金収入	406,607 円	施設整備等収入計	0 円
雑収入	42,822 円	施設整備等支出計	0 円
経理区分間繰入金収入	3,590,379 円	施設整備等収支差額	0 円
経常活動収入計	4,039,808 円	財務活動収入計	0 円
事業費支出	430,808 円	財務活動支出計	0 円
助成金支出	3,609,000 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動支出計	4,039,808 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動収支差額	0 円	前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

④ ボランティアセンター活動推進事業経理区分

1. 事業報告

ボランティアセンターの運営について、ボランティア活動に対する住民の関心を高め、いつでも、どこでも、誰でも、ボランティア活動に参加できる体制の整備として、ボランティア登録、活動の需給調整などを行いました。また、ボランティアグループが運営する活動を支援しました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	ボランティアセンターの運営	① ボランティア登録 ② ボランティア活動の需給調整 ③ ボランティア連絡会への支援 ④ ボランティアグループ活動助成 ⑤ ボランティア保険取扱
2	ふれあいミニデイサービスの支援	① ふれあいミニデイサービスの運営支援

3. 詳細事業報告

(1) ボランティアセンター活動の運営

1) ボランティアグループ・個人ボランティア 登録状況

	グループ名	活動内容	会員数
1	でっちさん	①社会福祉施設の行事などの手伝い ②障がい児・者の行事などの手伝い ③「作業所」への協力他 ④その他	47
2	ささゆり会	①会食・懇親会 ②ふれあい給食サービス(調理)	15
3	ヘルシーのせ	①ふれあい給食サービス(調理) ②イベント手伝い	9
4	宝 島	①知的障がい児・者の作業、生活の支援	24
5	みんなで	①「能勢町手をつなぐ親の会」の手伝い ②牛乳パック回収・整理	4
6	ゆめクラブ	①ミニ・デイサービス	7
7	コスモス	①ふれあい給食サービス(調理) ②イベント手伝い	8
8	能勢ヒューマンネットワーク	①地域清掃	34
9	ひまわり	①ふれあい給食サービス(調理)	7
10	ニコニコスマイル	①手話	12
11	能勢ささゆり保存会	①環境	16
12	「夢楽クラブ」一座	①ギター弾き語りショー	4
合 計			187

	項 目	活動内容	会員数
1	個人ボランティア	①ふれあい給食サービス(配食) ②イベント手伝い ③施設手伝い	61

2) ボランティアグループ活動の推進及び助成

ボランティアグループの活動助成金	9グループ(各1万円)
ボランティア保険掛金の補助	166名(登録ボランティア)

3) ボランティア保険取扱内容

保険内容	人数/件数
ボランティア保険	399名
ボランティア活動行事保険	2,224名
非営利有償活動団体保険	10名
合計	2,633名

(2) ふれあいミニ・デイサービスの支援

高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、生きがい活動等の各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図ることを目的として実施しました。

1) 実施内容

対象者	概ね60歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者であって、日常生活上の援助が必要な方。介護保険サービスを利用していない方。
開催日時	毎週木曜日(午前10時～午後2時30分)
事業内容	レクリエーション(体操・歌・ゲーム等、昼食含む)
開催場所	能勢町立ふれあいセンター(むつみの里) 他
主催	ボランティアグループ「ゆめクラブ」

2) 利用者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	51	50	56	40	33	50	51	54	30	41	49	56	561

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
事業収入	11,536円	施設整備等収入計	0円
経理区分間繰入金収入	137,891円	施設整備等支出計	0円
経常活動収入計	149,427円	施設整備等収支差額	0円
事務費支出	3,000円	財務活動収入計	0円
事業費支出	52,027円	財務活動支出計	0円
助成金支出	90,000円	財務活動収支差額	0円
経理区分間繰入金支出	4,400円	当期資金収支差額合計	0円
経常活動支出計	149,427円	前期末支払資金残高	0円
経常活動収支差額	0円	当期末支払資金残高	0円

⑥ ふれあい給食サービス事業経理区分

1. 事業報告

ふれあい給食サービスについては、食事づくりが困難な在宅の高齢者や障がい者等に対して、栄養のバランスのとれた食事の定期的な提供を通じて健康の維持、疾病の予防を図るとともに、配食時に安否確認を実施することにより、在宅生活を支援することを目的として実施しました。

2. 事業内容

	事業名	事業内容
1	ふれあい給食サービス	① 高齢者・障がい者等への配食 ② 安否確認

3. 詳細事業報告

(1) ふれあい給食サービスの実施

1) 実施内容

利用可能日	月～金曜日(週1～5回)
利用方法	社会福祉協議会に申請
利用料	500円(1回)
調理方法	ボランティアグループ(ささゆり会・ヘルシーのせ・コスモス・ひまわり)、青山荘、業者
配食方法	ボランティア、民児協委員、社協職員

2) 利用者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	295	306	286	318	273	289	323	295	308	296	274	302	3,565

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
事業収入	2,040,300 円	施設整備等収入計	0 円
経常活動収入計	2,040,300 円	施設整備等支出計	0 円
事業費支出	1,908,081 円	施設整備等収支差額	0 円
経理区分間繰入金支出	132,219 円	財務活動収入計	0 円
経常活動支出計	2,040,300 円	財務活動支出計	0 円
経常活動収支差額	0 円	財務活動収支差額	0 円
		当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑥ いきいき地域支援事業経理区分

1. 事業報告

ふれあい総合相談について、援護を必要とする高齢者や障がい者、子育て中の親などに対して、見守りや課題の発見、相談援助、必要なサービスや専門機関へのつなぎをするなど、要援護者の課題を解決するための支援を行ないました。

また、社会福祉施設地域貢献委員会などの活動を通じて、関係機関・団体などに働きかけ事業推進を図りました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	ふれあい総合相談	① ふれあい総合相談の実施
2	能勢町社会福祉施設地域貢献委員会	① 地域貢献委員会の開催 ② 研修会の開催
3	その他の活動	① CSW連絡協議会の参加 ② 他機関・団体との連携

3. 詳細事業報告

(1) ふれあい総合相談事業

気楽に相談できる窓口づくりとして「ふれあい総合相談」を実施し、日頃の悩みごとや心配ごとの相談を受けました。

1) ふれあい総合相談

	相談種類	内 容	頻 度	場所
1	心配ごと相談	日常生活に関する悩みごと相談など	月1回 第3金曜日 午後3時30分～5時	能勢町立ふれあいセンター
2	ボランティア相談	ボランティア活動に関する相談など	月～金曜日 午前9時～午後5時	
3	福祉資金貸付相談	災害・傷病その他、特別な事情により一時的に資金が必要になった場合の相談など		
4	介護相談	介護に関する相談など		
5	日常生活自立支援相談	判断能力が不十分な方の日常の金銭管理のお手伝いの相談など		
6	子育て相談	子育てに関する悩みごと相談など	月2回 第2・4金曜日 午前10時～11時30分	

※ 心配ごと相談は、上記日程以外の月～金曜日の午前9時～午後5時まで、随時事務局でも対応しました。

2) 心配ごと相談

開催日時	相談員：毎月第3金曜日、午後3時30分～5時 社協職員対応：随時
開設場所	能勢町立ふれあいセンター
相談員	9名 ≪6名(民生委員児童委員協議会正副会長)／3名(社協正副会長)≫
啓発宣伝	社協だより、能勢町広報誌に掲載

3)相談の種類・内容

	相談種類	件数
1	心配ごと相談	29
2	ボランティア相談	1
3	福祉資金貸付相談	7
4	介護相談	4
5	日常生活自立支援相談	0
6	子育て相談	0
7	その他	0
合 計		41

	相談内容	件数
1	福祉制度・サービスに関する相談	25
2	生活に関する身近な相談	4
3	健康・医療に関する相談	0
4	生活費に関する相談	8
5	就労に関する相談	0
6	財産管理・権利擁護に関する相談	0
7	消費者被害に関する相談	0
8	多重債務に関する相談	0
9	DV・虐待に関する相談	0
10	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	1
11	住宅に関する相談	2
12	子育て・子どもの教育に関する相談	0
13	その他	1
合 計		41

(2)能勢町社会福祉施設地域貢献委員会の推進

能勢町内における社会福祉施設と社会福祉協議会が連携し、様々な地域福祉課題に協働して取り組み、地域福祉の向上に寄与することを目的に開催しました。

1)地域貢献委員会 委員構成

委員数	10名(10団体)
-----	-----------

2)地域貢献委員会 開催内容 <場所:能勢町立ふれあいセンター>

	日 時	内 容
1	平成26年9月26日(金)午後2時～	① 今年度行事について ② 各施設の記録票報告について

※寄付者より、指定寄付(電子ピアノ)があり、希望施設を募り選考の結果、青山荘へ寄付。

3)『施設見学(特別養護老人ホーム)&簡単な介護教室』研修会

地域にある福祉施設の見学並びに介護教室の開催を通じて、地域の方々と施設をつなぎ、より一層、地域福祉活動・地域貢献活動を施設が地域とともに推進することを目的に開催しました。

日 時	開催場所／内容	参加者	参加者数
平成26年12月10日(水) 午後1時30分～3時30分	特別養護老人ホーム青山荘 ① 施設見学 (特別養護老人ホーム、デイサービス) ② 簡単な介護教室	地区福祉委員会、 地域貢献委員会	27名

(3)豊能・三島ブロックCSW連絡協議会の参加

日 時	内 容	場 所
平成26年12月12日(金) 午後2時～	① 連絡協議会にむけて打合せ	吹田市社会福祉協議会
平成27年3月6日(金) 午後3時～	① 大阪府からの情報提供 ② グループワーク	高槻市城西町庁舎(高槻市社協)

(4)「能勢町地域包括ケアの実現に向けて」講演会

能勢町が主催する講演会を下記のとおり共催しました。

日 時	平成27年3月7日(土) 午後1時30分～4時30分		場 所	浄るリシアター
内 容	① 講 演	「能勢で暮らそう！能勢で生きよう！～地域で支える在宅療養～」 箕面市医師会(在宅療養支援診療所) 古河 聡 氏		
	② 講 演	「社会的孤立をつくらない！地域づくりや高齢者を取り巻く現状について」 ～多職種連携と地域協働の今日的意義を学ぶ～ 大阪教育大学准教授 新崎国広 氏		
	③ グループワーク	「ワールド・カフェ」～みんなで語ろう！地域のこと・高齢者のこと～ 大阪教育大学准教授 新崎国広 氏		
参加団体	民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会、高齢者クラブ連絡協議会、ボランティアグループ、個人ボランテ ィア、介護サービス提供事業所、居宅介護支援事業所、医療機関、社協、行政			
参加者数	100名			

(5)他機関・団体との連携

事 業 名	連携内容
しあわせ守り隊(能勢町)	協 力
能勢町人権と平和のつどい実行委員会(能勢町)	参 画
能勢町人権と平和のつどい(平成26年12月14日開催)(能勢町)	参 画
豊能町・能勢町地域自立支援協議会 本部会議、能勢町地域会議(能勢町)	参 画
高齢者お楽しみフェスティバル(能勢町高齢者クラブ連絡協議会)	後 援

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
経常経費補助金収入	997,000 円	施設整備等収入計	0 円
受託金収入	5,800,000 円	施設整備等支出計	0 円
経常活動収入計	6,797,000 円	施設整備等収支差額	0 円
人件費支出	5,488,266 円	財務活動収入計	0 円
事務費支出	11,640 円	財務活動支出計	0 円
事業費支出	303,348 円	財務活動収支差額	0 円
経理区分間繰入金支出	993,746 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動支出計	6,797,000 円	前期末支払資金残高	0 円
経常活動収支差額	0 円	当期末支払資金残高	0 円

⑦ 共同募金配分金事業経理区分

1. 事業報告

共同募金配分金事業については、子ども・高齢者・障がいを持つ方々が、楽しく集い、ふれあえる場所として、関係機関・団体などで構成する実行委員会により、「能勢ふれあいフェスタ」を開催しました。ふれあい会食については、ボランティアグループがひとり暮らし高齢者を対象に手づくりの会食を実施しました。おせち料理の配食については、民生委員児童委員協議会の協力のもと、年末に配食を行いました。また、社協だよりの発行、各団体への助成を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	能勢ふれあいフェスタ	① 能勢ふれあいフェスタの開催
2	ふれあい会食	① ひとり暮らし高齢者への会食会の開催
3	おせち料理の配食	① 年末のおせち料理の配食
4	社協だよりの発行	① 社協だよりの発行
5	各団体への助成	① 子育てサロンへの助成 ② ボランティア連絡会への助成 ③ 障がい施設等連絡会への助成

3. 詳細事業報告

(1) 第17回能勢ふれあいフェスタ・平成26年度能勢町敬老会の開催

子ども・高齢者・障がいを持つ方々が、楽しく集い、ふれあえる場所として、関係機関・団体などで構成する実行委員会により、「能勢ふれあいフェスタ」を開催し、地域福祉活動・ボランティア活動への理解と関心を深め、地域総ぐるみで住みよい福祉の町づくりの推進を図るため開催しました。

1) 開催内容

日時	平成26年11月9日(日) 午前10時～午後4時	会場	浄るりシアター	参加者	総勢 約900名
内容	<p><開会式典> 表彰式/能勢町商工会女性部「よさこいソーラン」</p> <p><各コーナー> ①講演会、②ふれあい・敬老お楽しみショー、③各種団体パネル・作品展示・即売等コーナー、④健康相談コーナー、⑤血圧・骨密度測定コーナー、⑥人形劇、⑦模擬店コーナー、⑧福祉標語、⑨健康指導、⑩ふれあいバザー、⑪演技</p>				
主催	<p>第16回能勢ふれあいフェスタ実行委員会（順不同・敬省略）</p> <p>能勢町、晴風園のせケアプランセンター、青山荘在宅サービス供給ステーション、東部デイサービスセンター、能勢町民生委員児童委員協議会、能勢町身体障害者福祉会、夢来人の家、能勢町手をつなぐ親の会、能勢町身体障がい児（者）父母の会、能勢町高齢者クラブ連絡協議会、能勢町母子寡婦福祉会、能勢町ボランティア連絡会、地区福祉委員会委員長連絡協議会、三恵園、明月荘、能勢ライオンズクラブ、おおざとの赤いやね、宝島保護者会、ともがき・ともがき家族会、豊能地区更生保護女性会、宝島福祉会、てしま会能勢分会、てしま福祉会みんとはうず、能勢町シルバー人材センター、能勢町社会福祉協議会</p>				
後援	大阪府池田保健所、能勢町教育委員会				

2)会議開催内容 (開催時間)午後2時～ (場所)能勢町立ふれあいセンター

	日 程	内 容	出席者
1	平成 26 年 8 月 27 日(水)	イベント合同開催、実行委員会設置要綱等	関係機関団体 実行委員
2	平成 26 年 9 月 24 日(水)	開催内容、各コーナー中間報告	
3	平成 26 年 10 月 22 日(水)	最終打合せ	
4	平成 26 年 11 月 9 日(日)	「能勢ふれあいフェスタ」開催	
5	平成 26 年 11 月 26 日(水)	反省会	

(2)ふれあい会食の開催

ひとり暮らし高齢者を対象に、手づくりの会食を提供し健康の保持、増進を図るとともにレクリエーション等の懇親を通じて孤独感を緩和することを目的として実施しました。

1)実施内容

実施回数	6回(偶数月、基本第4火曜日)
利用方法	社協事務局窓口申請・連絡 他
対象者	ひとり暮らし高齢者
利用料	500円(1回)
実施場所	能勢町立ふれあいセンター(むつみの里) 他
実施内容	歌・レクリエーション 等
運営(調理)	ボランティアグループ『ささゆり会』

2)利用者数

日 程	4 月 22 日	6 月 24 日	8 月 5 日	10 月 28 日	12 月 16 日	2 月 24 日	合 計
利用者数	14	14	28	12	12	14	94

(3)おせち料理の配食

ひとり暮らし高齢者を対象に、食事サービスの一環として正月用のおせち料理を配食し、楽しいお正月を迎える一助としていただくと共に、配達を通じて年末の顔合わせや友愛訪問を行い、地域における連携を深めることを目的として実施しました。

実施日	平成26年12月31日
利用方法	社協事務局窓口申請・連絡 他
対象者	ひとり暮らし高齢者
利用料	1,500円
利用者数	33人
配食者	民児協委員

(4)各団体への助成

1)子育てサロン

子育て中の若い親の育児不安や、孤立を軽減するために親同士の交流する場をつくり、仲間づくりの援助を行うため実施しました。

①実施内容

利用日時	第2・4金曜日(月2回) 午前10時～11時30分
利用方法	申込は不要、直接会場へ
スタッフ	民児協委員、主任児童委員、ボランティア、能勢町社協

②利用組数(親子)

日程	組数	日程	組数	日程	組数	日程	組数	日程	組数	日程	組数	延べ 組数
4/11	4	6/13	3	8/8	7	10/10	3	12/12	11	2/13	12	
4/25	1	6/27	5	8/22	12	10/24	9	12/26	14	2/27	6	
5/9	6	7/11	×	9/12	4	11/14	13	1/9	12	3/13	8	
5/23	5	7/25	15	9/26	8	11/28	11	1/23	10	3/27	11	

2)ボランティア連絡会の活動援助

①ボランティア連絡会内容

構成グループ	ささゆり会、ヘルシーのせ、コスモス、ひまわり
定例会	随時

②実施内容

	開催日	内容	参加人数	場所
1	平成26年10月17日(金)	大阪府市町村ボランティア連絡会 北摂ブロック交流会	8名	みのうプラザ一号館
2	平成26年11月3日(月)	能勢文化フェスティバル 参加	20名	淨るりシアター
3	平成27年2月22日(日)	高齢者お楽しみフェスティバル 参加	20名	淨るりシアター

3)能勢町障がい施設等連絡会

能勢町内の障がい関係施設及び社会福祉協議会などの関係機関が連携協力し、施設内資源・ノウハウを生かし又、その他、社会資源を活用しながら、障がいのある人にとって暮らしやすい町になるよう、能勢町民への障がい者理解、施設理解を高めるために実施しました。

①連絡会開催内容

日程	4/21、5/19、6/16、7/14、9/29、10/20、11/25、12/19、3/9
時間	午後6時～8時
場所	能勢町立ふれあいセンター
参加者	三恵園、くりのみ園、ともがき、夢来人の家、てしま福祉会みんとはうす、能勢町社協

②行事内容

	日 程	内 容	場 所	参加者
1	平成 26 年 7 月 5 日(土)	アートフェスタ	浄るりシアター	211
2	平成 26 年 9 月 8 日(月)	研修会	西宮市社協 青葉園	13
3	平成 26 年 11 月 14 日(金)	研修会	ふれあいセンター	49
4	平成 27 年 2 月 16 日(月)	研修会	ふれあいセンター	40

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
共同募金配分金収入	1,790,617 円	施設整備等収入計	0 円
経常活動収入計	1,790,617 円	施設整備等支出計	0 円
事業費支出	1,460,617 円	施設整備等収支差額	0 円
助成金支出	330,000 円	財務活動収入計	0 円
経常活動支出計	1,790,617 円	財務活動支出計	0 円
経常活動収支差額	0 円	財務活動収支差額	0 円
		当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

③ 日常生活自立支援事業経理区分

1. 事業報告

日常生活自立支援事業については、判断能力の不十分な認知症高齢者等に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助並びに地域で自立した生活を送ることを支援するため相談に応じました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	日常生活自立支援事業	① 判断能力不十分な方の日常の金銭管理等の手伝い

3. 詳細事業報告

(1) 日常生活自立支援事業の実施

1) 実施内容

相談援助件数(52件)	今年度契約件数(1件)	今年度解約件数(0件)	年度末契約件数(1件)
-------------	-------------	-------------	-------------

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
経常経費補助金収入	2,600,000 円	施設整備等収入計	0 円
受託金収入	1,630,000 円	施設整備等支出計	0 円
事業収入	10,350 円	施設整備等収支差額	0 円
経理区分間繰入金収入	1,105,279 円	財務活動収入計	0 円
経常活動収入計	5,345,629 円	財務活動支出計	0 円
人件費支出	4,956,037 円	財務活動収支差額	0 円
事務費支出	11,640 円	当期資金収支差額合計	0 円
事業費支出	377,952 円	前期末支払資金残高	0 円
経常活動支出計	5,345,629 円	当期末支払資金残高	0 円
経常活動収支差額	0 円		

⑨ 資金貸付事業経理区分

1. 事業報告

生活福祉資金の貸付については、低所得者・高齢者及び障がい者等の世帯を対象に、安定した生活を営むために利用できる貸付制度として、低利で必要な資金を貸付しました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	大阪府生活福祉資金の貸付	① 低所得者・高齢者・障がい者等への生活福祉資金の貸付・相談

3. 詳細事業報告

1) 大阪府生活福祉資金の貸付

資金の種類	相談件数	貸付	完了	移管	年度末
生活福祉資金	27	1	1	0	28
生活福祉資金	22	1	0	0	19
総合支援資金	2	0	1	0	9
小口生活資金	3	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	1
緊急小口資金(震災特例)	0	0	0	0	0
大阪府受入避難者支援見舞金	0	0	0	0	0
合 計	27	1	1	0	29

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
経常経費補助金収入	3,000,000 円	施設整備等収入計	0 円
事業収入	285,000 円	施設整備等支出計	0 円
経常活動収入計	3,285,000 円	施設整備等収支差額	0 円
人件費支出	2,383,800 円	財務活動収入計	0 円
事務費支出	901,200 円	財務活動支出計	0 円
経常活動支出計	3,285,000 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動収支差額	0 円	当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑩ 献血推進事業経理区分

1. 事業報告

献血推進事業として、献血への意識向上、普及を図るため、能勢町献血推進協議会の推進を行い、町内で、献血車による献血を実施しました。(協賛:能勢ライオンズクラブ)

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	献血推進事業	① 能勢町献血推進協議会の推進 ② 献血の実施

3. 詳細事業報告

(1) 献血活動の実施

献血への意識向上、普及を図るため、町内で献血車による献血を行いました。(協賛:能勢ライオンズクラブ)

実施日	凜るリシアター		ノセボックス		能勢高文化祭	合計
	7月17日(木)	10月5日(日)	11月20日(木)	3月13日(金)	9月27日(土)	
受付者	47	67	56	64	53	287
採血者	34	46	36	52	46	214

※10月5日は、「てっぺんフェスティバル」時に開催。

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
経常経費補助金収入	79,500 円	施設整備等収入計	0 円
受取利息配当金収入	5 円	施設整備等支出計	0 円
経常活動収入計	79,505 円	施設整備等収支差額	0 円
事業費支出	79,505 円	財務活動収入計	0 円
経常活動支出計	79,505 円	財務活動支出計	0 円
経常活動収支差額	0 円	財務活動収支差額	0 円
		当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑩ ふれあいセンター管理運営事業経理区分

1. 事業報告

ふれあいセンターの運営について、地域福祉活動の拠点施設として、住民が気軽に集え、生きがい活動や世代間交流活動等を通じ、心身の健康増進を図るため、管理運営並びに施設整備を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	能勢町立ふれあいセンターの運営	① 地域福祉活動拠点の運営 ② 施設整備・管理の実施

3. 詳細事業報告

(1) 能勢町立ふれあいセンター(むつみの里)の運営

1) 利用内容

月別	件数		月別	件数		月別	件数	
	一般	社協		一般	社協		一般	社協
4月	0	20	8月	1	20	12月	1	16
5月	2	25	9月	2	22	1月	3	14
6月	0	20	10月	0	23	2月	3	20
7月	2	18	11月	2	51	3月	5	24
<合計> 294			<一般> 21			<社協> 273		

2) 施設整備

日時	内容	協力者
平成26年7月14日(月) 午前8時30分～12時	施設内外の整備	20名(役職員)

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
経常経費補助金収入	585,507 円	施設整備等収入計	0 円
事業収入	55,110 円	施設整備等支出計	0 円
雑収入	43,994 円	施設整備等収支差額	0 円
経理区分間繰入金収入	722,214 円	財務活動収入計	0 円
経常活動収入計	1,406,825 円	財務活動支出計	0 円
事業費支出	1,406,825 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動支出計	1,406,825 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動収支差額	0 円	前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑫ 過疎地有償運送事業経理区分

1. 事業報告

過疎地有償運送事業については、バス・タクシー等の公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び運転免許を保有しない住民等の外出の利便を図ることにより、社会参加の促進及び交通空白地の解消をめざすため送迎活動を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	過疎地有償運送事業	① 住民の外出支援 ② 社会参加の促進

3. 詳細事業報告

(1) 過疎地有償運送事業の実施

1) 実施内容

利用日	月～金曜日
利用方法	社会福祉協議会に申請
登録費	初回時に500円
利用料	約タクシーの半額程度
運転者	ボランティア(9名)、社協職員

2) 利用者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	89	82	75	87	88	87	87	64	59	61	69	85	933

3) 送迎内容

項目	地区名	割合
地区別	歌垣	16%
	田尻	7%
	久佐々	20%
	岐尼	55%
	天王	0%
	東郷	2%
合計		100%

項目	地区名	割合
利用別	買物	21%
	医者	23%
	農協・郵便局などの手続き	7%
	福祉施設への送迎	13%
	保健福祉センター・役場など	4%
	町外へ行くためバス停まで	22%
	その他	10%
	合計	

4) 視察受入(過疎地有償運送事業)

来会日	来会先	内 容
11月25日(火)	千早赤坂村	能勢町社協 過疎地有償運送事業の説明
12月4日(木)	近畿大学	

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
会費収入	8,500 円	施設整備等収入計	0 円
事業収入	646,060 円	施設整備等支出計	0 円
経理区分間繰入金収入	282,694 円	施設整備等収支差額	0 円
経常活動収入計	937,254 円	財務活動収入計	0 円
人件費支出	224,600 円	財務活動支出計	0 円
事業費支出	712,654 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動支出計	937,254 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動収支差額	0 円	前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑬ 介護予防事業経理区分

1. 事業報告

介護予防事業については、地域の方々の協力、保健師、サポーターなどの関係スタッフにより、小地域での介護予防の推進を図りました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	介護予防事業の実施<受託事業>	①高齢者への介護予防の実施。

3. 詳細事業報告

地区	野間西山区
場所	野間西山区集会場
時間帯	14:00～16:00

開催内容

	開催日	参加者
1	平成 26 年 5 月 30 日(金)	17 名
2	平成 26 年 6 月 6 日(金)	12 名
3	平成 26 年 6 月 13 日(金)	17 名
4	平成 26 年 6 月 20 日(金)	17 名
5	平成 26 年 6 月 27 日(金)	18 名
6	平成 26 年 7 月 4 日(金)	17 名
7	平成 26 年 7 月 11 日(金)	15 名
8	平成 26 年 7 月 18 日(金)	15 名
9	平成 26 年 7 月 25 日(金)	17 名
10	平成 26 年 8 月 1 日(金)	18 名
延べ参加者数		163 名

地区	上村区
場所	上村区公民館
時間帯	14:00～16:00

開催内容

	開催日	参加者
1	平成 26 年 10 月 15 日(水)	27 名
2	平成 26 年 10 月 22 日(水)	20 名
3	平成 26 年 10 月 29 日(水)	22 名
4	平成 26 年 11 月 5 日(水)	24 名
5	平成 26 年 11 月 14 日(金)	19 名
6	平成 26 年 11 月 19 日(水)	19 名
7	平成 26 年 11 月 26 日(水)	20 名
8	平成 26 年 12 月 3 日(水)	21 名
9	平成 26 年 12 月 10 日(水)	17 名
10	平成 26 年 12 月 17 日(水)	23 名
延べ参加者数		212 名

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
受託金収入	806,880 円	施設整備等収入計	0 円
雑収入	42,422 円	施設整備等支出計	0 円
経常活動収入計	849,302 円	施設整備等収支差額	0 円
事業費支出	849,302 円	財務活動収入計	0 円
経常活動支出計	849,302 円	財務活動支出計	0 円
経常活動収支差額	0 円	財務活動収支差額	0 円
		当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円

⑭ 居宅介護支援事業経理区分

1. 事業報告

居宅介護支援事業については、介護保険の認定を受け、要支援・要介護と判定された方について、ご本人の希望や心身の状態・家族状況にあった総合的な、ケアプラン(介護予防サービス支援計画、居宅サービス計画)を作成しました。

また、市町村より介護保険認定調査の委託を受け調査を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	居宅介護支援事業所の運営	① サービス計画(ケアプラン)の作成 ② 訪問調査の実施 ③ 地域ケア会議の参加 ④ ケアマネ連絡会の参加

3. 詳細事業報告

(1)居宅介護支援事業の運営

1)ケアプラン件数

サービス提供月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計プラン件数	77	77	81	84	84	85	88	84	85	80	85	84	994
内 訳	要支援プラン件数	8	9	11	11	9	10	10	9	9	10	11	116
	要支援1	2	2	4	4	3	3	2	2	2	3	3	32
	要支援2	6	7	7	7	6	7	8	7	7	7	8	84
内 訳	要介護プラン件数	69	68	70	73	75	75	78	75	76	71	75	878
	要介護1	25	25	24	24	25	23	26	26	28	26	31	315
	要介護2	21	22	23	23	26	26	26	26	25	27	27	296
	要介護3	13	13	13	16	15	14	16	13	13	9	8	150
	要介護4	5	4	6	5	4	7	5	5	5	5	5	62
要介護5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4	55

2)認定調査件数

提供月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
町内	4	3	4	4	4	4	4	6	6	3	6	6	54
町外	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	5
合計	4	3	4	4	4	5	5	6	7	4	6	7	59

3) サービス種類別計画作成件数

予 防	サービス種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	予防訪問介護	6	6	7	8	7	6	5	4	3	3	3	3	3
予防訪問看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防通所介護	3	3	5	5	4	5	5	4	3	3	5	6	6	51
予防福祉用具貸与	2	3	4	4	3	2	5	4	4	4	4	4	4	43
予防 合計	11	12	16	17	14	13	15	12	10	10	12	13	13	155
介 護	サービス種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	訪問介護	19	17	18	18	20	21	22	22	21	21	24	25	248
訪問入浴介護	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	3	23
訪問看護	5	6	7	8	8	8	7	6	4	2	2	2	65	
通所介護	55	53	54	56	58	55	59	59	59	53	55	53	669	
通所リハ	3	3	3	5	5	4	5	4	4	3	3	2	44	
福祉用具貸与	34	34	36	37	40	41	40	40	37	35	37	36	447	
短期入所	6	8	6	9	9	8	11	9	12	7	9	12	106	
短期入所療養(老健)	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
介護 合計	125	124	126	135	143	140	146	141	138	123	132	133	1,606	

4) 地域ケア会議 (場所: 保健福祉センター)

定例日	奇数月 第3木曜日 午前10時～
参加者	在宅介護事業の関係職員
内 容	事例検討など

5) ケアマネ連絡会 (場所: 保健福祉センター)

定例日	偶数月 第3木曜日 午後1時15分～
参加者	各事業所のケアマネジャー
内 容	事例検討など

4. 収支決算額

(単位: 円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
介護保険収入	13,614,714 円	施設整備等収入計	0 円
経常活動収入計	13,614,714 円	施設整備等支出計	0 円
人件費支出	10,337,273 円	施設整備等収支差額	0 円
事務費支出	275,310 円	財務活動収入計	0 円
事業費支出	471,611 円	財務活動支出計	0 円
経理区分間繰入金支出	2,530,520 円	財務活動収支差額	0 円
経常活動支出計	13,614,714 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動収支差額	0 円	前期末支払資金残高	1,851,000 円
		当期末支払資金残高	1,851,000 円

⑮ ホームヘルプサービス事業経理区分

1. 事業報告

ホームヘルプサービス事業については、介護保険の認定を受け要支援・要介護と判定された方、並びに障がい福祉サービスの手続を行い支給決定された方について、ホームヘルパーが自宅を訪問して、身体介護、生活援助等を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	ホームヘルプサービス事業所の運営	① ホームヘルパーの派遣 ② 地域ケア会議の参加

3. 詳細事業報告

(1)ホームヘルプサービス 介護保険(訪問介護、予防訪問介護)

1)利用人数

提供月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計派遣件数	64	63	63	65	63	64	65	66	64	66	65	62	770
要支援 件数	25	23	22	23	22	22	23	24	25	25	25	23	282
内 訳	要支援1	10	8	10	11	10	10	10	10	9	9	7	114
	要支援2	15	15	12	12	12	13	14	15	16	16	16	168
要介護 件数	39	40	41	42	41	42	42	42	39	41	40	39	488
内 訳	要介護1	19	20	19	19	18	20	23	23	23	20	22	249
	要介護2	13	13	14	14	16	13	12	12	10	12	14	154
	要介護3	3	3	3	3	2	4	3	3	2	2	2	32
	要介護4	2	2	3	4	4	4	3	3	3	3	3	37
	要介護5	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	16

2)派遣内容

内 容	件数	身体介護		生活援助		身体→生活		合 計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
予 防	282			1,920	1983:13			1,920	1983:13
介 護	488	1,311	895:40	3,601	3525:11	365	427:37	5,277	4848:28
合 計	770	1,311	895:40	5,521	5508:24	365	427:37	7,197	6831:41

(2)ホームヘルプサービス 障がい福祉サービス(居宅介護、移動支援)

1)利用人数

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護	10	9	9	9	8	9	9	7	8	9	10	9	106
移動支援	5	5	5	3	4	5	5	5	5	3	3	5	53
合 計	15	14	14	12	12	14	14	12	13	12	13	14	159

2) 派遣内容

内 容	件数	身体介護		生活援助		移動支援		合 計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
居宅介護	106	35	17:30	940	1020:00			975	1037:30
移動支援	53					263	265:30	263	265:30
合 計	159	35	17:30	940	1020:00	263	265:30	1,238	1303:00

(3) ホームヘルプサービス(介護保険・障がい福祉サービス) 合計件数

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護	39	40	41	42	41	42	42	42	39	41	40	39	488
予防訪問介護	25	23	22	23	22	22	23	24	25	25	25	23	282
居宅介護	10	9	9	9	8	9	9	7	8	9	10	9	106
移動支援	5	5	5	3	4	5	5	5	5	3	3	5	53
合 計	79	77	77	77	75	78	79	78	77	78	78	76	929

(4) 地域ケア会議 (場所: 保健福祉センター)

定例日	奇数月 第3木曜日 午前10時～
参加者	在宅介護事業の関係職員
内 容	事例検討など

(5) ヘルパー車の寄贈

寄付贈呈団体	日本財団
内 容	ホンダ N-WGN 1台

4. 収支決算額

(単位: 円)

経常活動収支	金 額	施設整備等収支・財務活動収支	金 額
介護保険収入	20,323,887 円	施設整備等収入計	450,000 円
自立支援費等収入	2,763,040 円	施設整備等支出計	939,152 円
経常活動収入計	23,086,927 円	施設整備等収支差額	△ 489,152 円
人件費支出	18,576,081 円	財務活動収入計	0 円
事務費支出	327,519 円	財務活動支出計	0 円
事業費支出	2,871,076 円	財務活動収支差額	0 円
経理区分間繰入金支出	823,099 円	当期資金収支差額合計	0 円
経常活動支出計	22,597,775 円	前期末支払資金残高	3,562,520 円
経常活動収支差額	489,152 円	当期末支払資金残高	3,562,520 円

⑩ シルバー人材センター事業経理区分

1. 事業報告

能勢町シルバー人材センターについては、シルバー会員の永年培った技術・知識・経験・能力等を十分に生かし、会員相互の連帯のなかで「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、発注者からの仕事を受け、各人の希望や能力に応じた仕事を提供し、生きがいの充実や健康維持などの活力ある地域社会づくりをめざし活動を行いました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	シルバー人材センターの運営	① 需給調整並びに安全就労対策 ② 研修会等の開催 ③ 生きがい対策事業（懇親・研修・趣味活動等）

3. 詳細事業報告

■平成 26 年度事業実績報告について

平成 26 年度事業実績は、契約金額で 28,428 千円、平成 25 年度事業実績と比較すると 1,726 千円の増、率にして 6.5% の増となりました。 契約金額の推移は下記の通りです。

○平成 25・26 年度契約金額の推移

(単位：千円)

年度 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25年度	1,673	2,439	2,313	2,880	2,478	2,713	2,445	2,478	1,813	1,813	1,536	2,121	26,702
26年度	1,866	2,525	2,483	3,022	2,589	3,028	2,648	2,707	1,880	1,905	1,543	2,232	28,428
前年度比(%)	11.5	3.5	7.3	4.9	4.5	11.6	8.3	9.2	3.7	5.1	0.5	5.2	6.5

○平成 26 年度 能勢町シルバー人材センター実績報告

(月別)

区分 月別	公 民	就業延時間 (時間)	就業延人員 (人日)	受注件数 (件)	(単位：円)			契約金額	就 業 実人員
					配分金	事務費	材料費		
4月	公	1,102	266	22	939,985	189,626	0	1,129,611	39
	民	673	153	20	633,969	102,764	0	736,733	
	計	1,775	419	42	1,573,954	292,390	0	1,866,344	
5月	公	1,153	280	2	1,286,848	200,587	0	1,487,435	43
	民	848	188	30	854,096	149,966	33,290	1,037,352	
	計	2,001	468	32	2,140,944	350,553	33,290	2,524,787	
6月	公	1,163	269	8	1,058,845	185,675	0	1,244,520	42
	民	972	210	39	1,051,156	178,068	8,925	1,238,149	
	計	2,135	479	47	2,110,001	363,743	8,925	2,482,669	
7月	公	1,142	265	3	1,270,226	201,369	0	1,471,595	45
	民	1,166	271	58	1,322,224	214,384	14,148	1,550,756	
	計	2,308	536	61	2,592,450	415,753	14,148	3,022,351	

区分 月別	公 民	就業延時間 (時間)	就業延人員 (人日)	受注件数 (件)	(単位：円)			契約金額	就 業 実人員
					配分金	事務費	材料費		
8 月	公	1,025	234	2	941,480	137,640	0	1,079,120	43
	民	1,155	231	45	1,289,149	208,734	12,150	1,510,033	
	計	2,180	465	47	2,230,629	346,374	12,150	2,589,153	
9 月	公	1,168	274	6	1,306,026	198,838	0	1,504,864	48
	民	1,158	255	61	1,294,405	218,520	9,720	1,522,645	
	計	2,326	529	67	2,600,431	417,358	9,720	3,027,509	
10 月	公	1,057	262	3	920,082	145,380	0	1,065,462	41
	民	1,196	250	45	1,303,333	250,013	29,548	1,582,894	
	計	2,253	512	48	2,223,415	395,393	29,548	2,648,356	
11 月	公	1,114	270	1	1,231,038	185,347	0	1,416,385	43
	民	1,001	205	35	1,097,956	186,878	6,075	1,290,909	
	計	2,115	475	36	2,328,994	372,225	6,075	2,707,294	
12 月	公	961	229	3	835,030	131,882	0	966,912	37
	民	761	170	19	748,865	152,244	12,150	913,259	
	計	1,722	399	22	1,583,895	284,126	12,150	1,880,171	
1 月	公	1,057	266	1	1,184,860	200,172	0	1,385,032	36
	民	501	115	1	445,592	74,471	0	520,063	
	計	1,558	381	2	1,630,452	274,643	0	1,905,095	
2 月	公	970	244	0	858,950	157,603	0	1,016,553	36
	民	488	117	3	444,792	72,704	8,316	525,812	
	計	1,458	361	3	1,303,742	230,307	8,316	1,542,365	
3 月	公	1,213	295	0	1,305,920	220,426	0	1,526,346	40
	民	650	147	8	594,775	97,238	13,615	705,628	
	計	1,863	442	8	1,900,695	317,664	13,615	2,231,974	
合計	公	13,125	3,154	51	13,139,290	2,154,545	0	15,293,835 (53.8%)	493
	民	10,569	2,312	364	11,080,312	1,905,984	147,937	13,134,233 (46.2%)	
	計	23,694	5,466	415	24,219,602	4,060,529	147,937	28,428,068 (100%)	
1ヶ月 平均	公	1,094	263	4	1,094,941	179,545	0	1,274,486	41
	民	1,975	193	30	923,359	158,832	12,328	1,094,519	
	計	3,069	456	35	2,018,300	338,377	12,328	2,369,005	

■平成 26 年度職群別実績報告について

職群別契約金額の内訳は、「軽作業群」が 12,663 千円 (44.54%) で、次いで「施設管理群」が 8,408 千円 (29.58%)、「専門技術群」が 3,166 千円 (11.14%)、「折衝外交群」が 2,119 千円 (7.45%)、「技能群」が 2,065 千円 (7.27%)、「事務整理群」が 4 千円 (0.02%) となっております。 職群別実績報告は下記の通りです。

○平成 26 年度 能勢町シルバー人材センター実績報告

(職群別)

職群別		区分	公 民	就業時間 (時間)	就業延人員 (人日)	受注件数 (件)	契約金額 (単位：円)	構成比 (%)
1	軽作業群 (除草・清掃作業等)	公		5,425	1,388	20	5,290,037	44.54
		民		6,093	1,302	264	7,373,080	
		計		11,518	2,690	284	12,663,117	
2	施設管理群 (庁舎管理等)	公		6,240	1,087	7	6,416,126	29.58
		民		1,831	237	3	1,992,168	
		計		8,071	1,324	10	8,408,294	
3	専門技術群 (各種自動車運転)	公		977	84,121	20	1,366,390	11.14
		民		1,584	140,958	13	1,800,249	
		計		2,561	225,079	33	3,166,639	
4	折衝外交群 (水道検針)	公		428	93	1	2,119,202	7.45
		民		0	21	0	0	
		計		428	114	1	2,119,202	
5	技能群 (植木・大工等)	公		54	7	2	99,360	7.27
		民		1,058	182	81	1,966,496	
		計		1,112	189	83	2,065,856	
6	事務整理群 (筆耕事務)	公		1	1	1	2,720	0.02
		民		3	3	3	2,240	
		計		4	4	4	4,960	
7	サービス群	公		0	0	0	0	—
		民		0	0	0	0	
		計		0	0	0	0	
合 計		公		13,125	86,697	51	15,293,835 (53.8%)	100
		民		10,569	142,703	364	13,134,233 (46.2%)	
		計		23,694	229,400	415	28,428,068	

■シルバー会員について

平成27年3月末会員数は64人(男性40・女性24)で、平成26年3月末と比較すると8人の減となっています。また、平成27年3月末会員の平均年齢は、71.1歳、前年度が70.7歳で0.4歳の増となっています。また、年齢層については、70歳～74歳が一番多く21人、次いで65歳～69歳が18人、75歳～79歳が13人となっております。会員数、年齢等については下記の通りです。

○会員数と年齢等について

	平成27年3月末	平成26年3月末	比較
会員数	64名(男40:女24)	72名(男48:女24)	△8名(△8男:0女)
男性平均年齢	70.9	70.7歳	0.2歳
女性平均年齢	71.4	70.6歳	0.8歳
平均年齢	71.1	70.7歳	0.4歳
年度末人口	11,116	11,387人	△271人
60歳以上人口	4,710	4,693人	17人
会員粗入率	1.36%	1.53%	△0.17%

○会員の年齢層について(平成27年3月末現在)

年齢層	60~64	65~69	70~74	75~79	80歳以上	計
男性	7	11	11	10	1	40
女性	2	7	10	3	2	24
計	9	18	21	13	3	64

■会員登録の動機について

平成27年3月末の会員登録の入会動機としては、「健康のため」が28人(構成比30%)、「能力を発揮したい」が28人(構成比30%)、「友達がほしい」が14人(構成比15%)、「小遣いがほしい」が13人(構成比14%)、「家計の補助」が6人(構成比7%)、「社会に役立ちたい」が4人(構成比4%)となっております。登録動機については、重複回答も含んでおります。

○登録の動機

	登録の動機別	27年3月末 (人)	構成比 (%)	26年3月末 (人)	構成比 (%)	比較(人)
1	健康のため	28	30	36	34	△8
2	能力を発揮したい	28	30	4	4	24
3	友達がほしい	14	15	6	5	8
4	小遣いがほしい	13	14	13	12	0
5	家計の補助	6	7	28	26	△22
6	社会に役立ちたい	4	4	20	19	△16
	計	93	100	107	100	△14

■会員の希望職種について

平成 27 年 3 月末現在における会員希望職種は、1 位、「軽作業」で 39 人 (25%)、2 位、「技能」で 27 人 (18%)、3 位、「施設管理」で 26 人 (17%)、4 位、「外交等」で 21 人 (14%)、5 位、「その他」で 14 人 (9%)、6 位、「サービス」で 13 人 (9%)、7 位、「事務」で 12 人 (8%)、となっております。

会員の希望職種については、重複希望を含んだ人数となっております。

	希望職種	27年3月末 (人)	率(%)	職 種 内 容
1	軽作業	39	25	清掃・除草、ポスター貼り、ピラ配り、広報紙配布、手内職
2	技 能	27	18	大工・左官・塗装、造園・植木剪定・表具・建具修理、部品組立、草刈(機械)
3	施設管理	26	17	守衛、倉庫管理、公共施設維持管理全般
4	外交等	21	14	店番、配達、集金
5	その他	14	9	車運転等
6	サービス	13	9	家事一般、子守、留守番、話し相手、通院等付添
7	事 務	12	8	宛名書き、賞状書き、書類整理、一般事務、毛筆・筆耕
	合 計	152	100	

■就業実人員、就業率、配分金等について

平成 26 年度会員の就業状況については、就業実人員（年間において 1 回でも就業した会員の数）は 52 人で、前年度は 58 人で 6 名の減となっております。

就業実人員 52 人を会員数 64 人で除算して求めた「就業率」は、平成 27 年 3 月末現在で 81.3%、前年度 80.6% で 0.7% の増となっております。平成 27 年 3 月末現在の「配分金」の一人当たり平均年額は、465,761 円、前年度平均年額は、401,957 円で前年度より 63,804 円の増となっております。

就業実人員、就業率、配分金等については下記の通りです。

○就業実人員、就業率、配分金等

	27年3月末	26年3月末	比 較
就業実人員	52 人	58 人	△6 人
就業率	81.3%	80.6%	0.7%
就業延人員	5,466 人	5,481 人	△15 人
配分金	24,219,602 円	23,313,514 円	906,088 円
配分金 1 人当り平均年額	465,761 円	401,957 円	63,804 円

■平成 26 年度公共・民間の受注先について

平成 26 年度の主な公共・民間の受注先については、下記の通りです。

○公共及び民間の受注業務

【公共の受注業務】

管理業務	(1) 役場宿直業務 (2) 浄るりシアター管理業務 (3) 生涯学習センター管理業務 (4) B&G 海洋センター夜間管理業務 (5) 住民サービスセンター管理業務 (6) 保健福祉センター管理業務 (7) 能勢浄化センター管理業務
清掃業務	(1) 役場庁舎内清掃業務 (2) 浄るりシアター清掃業務 (3) 保健福祉センター清掃業務 (4) B&G 海洋センター清掃業務 (5) 公衆便所清掃業務 (6) 能勢浄化センター清掃業務 (7) 能勢高等学校清掃業務 (8) 生涯学習センター清掃業務 (9) 交流促進施設清掃業務
その他業務	(1) 図書バス運転業務 (2) 水道メーター検針業務 (3) 死獣運搬作業業務 (4) 介護予防送迎業務 (5) 町関係施設草刈等作業 (6) 児童送迎業務 (7) スクールバス運転業務

【民間の受注業務】

管理業務	(1) むつみの里管理業務 (2) 国体記念スポーツセンター管理業務
清掃業務	(1) 国体記念スポーツセンター清掃業務 (2) 物産センター清掃業務 (3) むつみの里清掃業務 (4) くりのみ園洗濯・清掃業務
その他業務	(1) 豊能勢ボート送迎業務 (2) にしうら内科外科クリニック送迎業務 (3) ともがき送迎業務 (4) 個人からの業務 (草刈り、植木剪定、草引き、修繕、片付け、清掃、伐採、畑作業、栗拾い、稲刈り、筆耕等)

■会員研修について

平成 27 年 3 月 25 日(水)、会員を対象にふれあいセンターにて研修会を開催しました。研修内容は、「会員の健康管理」、「交通安全」、「安全・適正就業」、と題して町・大シ協・豊能警察署から講師を招き研修を行いました。当日は 32 名の参加があり、健康管理、安全・適正就業及び交通安全に関する一層の認識を深めて頂きました。

■安全指導員（大シ協）のパトロール実施について

事故のない安全な就業は、シルバー事業を実施するうえで最重要課題のひとつです。

作業現場での安全帽・安全帯は必ず着用するよう、安全就業の周知（現場・研修会・社協だよりの活用等）を図りました。

また、大阪府シルバー人材センター協議会の指導員が 10 月 10 日に来所され、吉野地内の田圃の草刈り現場をパトロールされました。作業現場では、適した服装と履物であるか、安全帽の着用ができていのかどうか確認され、全員ヘルメットや防護メガネ等を着用し、服装・履物についても問題がなく作業をされていました。

■傷害事故発生の推移について

平成 26 年度から平成 28 年度までの安全標語の全国統一スローガンは、「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」です。会員の皆さんに共通して大切なこと、□仕事を仲間と分かち合って仲良く就業する。□安全確保は最優先である。 **安全＝自己管理**

平成 17 年度から平成 26 年度迄の傷害事故発生状況は下記の通りです。

傷害事故発生の推移（平成 17 年度～平成 26 年度迄）

	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年
事故件数	1	0	2	0	0	3	1	0	0	1
就業中	1	0	1	0	0	3	1	0	0	1
途上	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

■シルバー人材センターフェスティバル 2014（北部 7 市 3 町）の参加について

10 月 19 日(日)、みのおキューズモールふれあいパーク（箕面市立かやの広場）で、北摂 7 市 3 町共催のシルバー人材センターフェスティバルが開催されました。地域の方にセンターの事業を理解していただき、事業の普及促進を目的として毎年実施されています。当センターもフェスティバルに参加し、「能勢米」の販売と能勢の PR を行いました。

■会員による製品販売の取り組みについて

平成 19 年度の「小物手作り教室」をきっかけとして、会員による「小物手作り教室」が定期的に行われております。限られたイベント時などに販売を行っていますが、更に、創意・工夫を凝らし、自主的に企画し、イベント時にとどまらない取り組みが必要であります。引き続き、センターとしても支援し PR に努めて参ります。

4. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
会費収入	66,000 円	施設整備等収入計	0 円
経常経費補助金収入	3,600,000 円	施設整備等支出計	0 円
事業収入	27,996,271 円	施設整備等収支差額	0 円
雑収入	488,210 円	財務活動収入計	0 円
経常活動収入計	32,150,481 円	財務活動支出計	0 円
人件費支出	4,994,035 円	財務活動収支差額	0 円
事務費支出	23,280 円	当期資金収支差額合計	654,923 円
事業費支出	25,501,243 円	前期末支払資金残高	3,646,035 円
負担金支出	30,000 円	当期末支払資金残高	4,300,958 円
経理区分間繰入金支出	947,000 円		
経常活動支出計	31,495,558 円		
経常活動収支差額	654,923 円		

⑪ 退職基金積立経理区分

1. 事業報告

正職員の退職金を積立しました。

2. 事業概要

	事業名	事業内容
1	退職基金積立	①職員の退職基金積立。

3. 収支決算額

(単位:円)

経常活動収支	金額	施設整備等収支・財務活動収支	金額
経理区分間繰入金収入	1,021,080 円	施設整備等収入計	0 円
経常活動収入計	1,021,080 円	施設整備等支出計	0 円
経常活動支出計	0 円	施設整備等収支差額	0 円
経常活動収支差額	1,021,080 円	財務活動収入計	0 円
		財務活動支出計	1,021,080 円
		財務活動収支差額	△ 1,021,080 円
		当期資金収支差額合計	0 円
		前期末支払資金残高	0 円
		当期末支払資金残高	0 円